



## 1 実施前の注意事項



川清掃は場所によって危険な場所や時期があります。必ず川の状況を知ったガイドの元実施するようにしてください。



自治体に河川の清掃が可能かどうか確認してから清掃を始めてください。



川が氾濫している時期や流れが早い場所では行わないでください。



水に入ると溺れる危険があるのでウェーダーではなく長靴を使用してください。長靴の場合も中に水が入ると身動きが取れなくなる可能性があるので注意してください。



浅く見えても泥が溜まっていると動けなくなることがあるので注意してください。



川の水の深さがひざ下までの場所での実施を推奨します。深い川での清掃は充分注意してガイドの指示に従い実施してください。



河川以外の私有地に入らないようにしましょう。



砂利などの採取は違法になる可能性があるので採取しないでください。

## 2 実施中



河原や川の中はでこぼこしている可能性があります。足元を見て、注意しながら歩きましょう。



なるべく川の縁を歩きましょう。



ごみは草むらにある場合が多いです。草が生えているところのごみ拾いは、気をつけて行います。



川は深いところがあるので、気をつけて入りましょう。



団体で実施する場合は、川の深い場所などに立ち入り禁止区域をあらかじめ指定して実施することを推奨します。

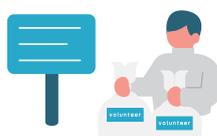


重い物を見つけた際に、河川敷から運ぶのが難しい場合は、ごみをロープ等で引き上げることを推奨します。

## 3 実施後



出たごみは、自治体によってはボランティア専用袋でごみを捨てられる場合がありますので、自治体にお尋ねください。



ごみを捨てる際は、自治体の指示に従ってください。

動画で見よう！

